

12月1日（金）師走

12月になりました。12月は、昔の言い方で「師走」と言います。

師が走ると書いて、「師走」です。誰が走るという意味でしょうか。



この「師」とは、僧侶、お坊さんのことなのです。普段は、落ち着いているお坊さんでも、12月は、忙しくて、仕事で走り回ることがあるということから、お坊さんが走る月「師走」という言葉が生まれたそうです。

学校の先生のことを「教師」とも言います。「師」という字があります。先生たちも、12月は忙しくて走りたくなります。皆さんに渡す通知表を作ったり、三学期の準備をしたり、来年度、四月からの準備も始まるのです。

忙しくなると、どうしても早くしたくなります。走ったり、早口になったり、人の話を最後まで聞かなかったり、片付けをしっかりとしななかつたり、あいさつやお礼を言わなくなったり、と。

いくら忙しくても、一つ一つしっかりとやって、張り切って生活したいものです。

村越 新